

居心地の良い居場所づくり

園長 源野勝敏

京都市介護予防・日常生活支援総合事業（以下、「総合事業」）が平成29年4月から始まりました。事業概要として周知されているのは、介護予防サービスのうち、訪問介護（ホームヘルプサービス）と通所介護（デイサービス）が全国一律のサービスから市町村の実施事業に移行したことです。京都市の場合は、訪問型サービス・通所型サービスがそれぞれ3種類の事業を行うことになり、事業者は従来の介護保険制度と同様に指定制度になりました。当園も指定事業者として新制度のサービスの提供を開始しています。（サービスの詳細についてはお近くの地域包括支援センターにお尋ねください。）

さて、この総合事業は、介護予防（本人の参加意欲に基づく、継続性のある、効果的な介護予防を

実施していくこと。）と生活支援（地域における自立した日常生活を実現するために、地域の多様な主体による多様な生活支援を地域の中で確保し、介護専門職は身体介護を中心とした中度支援に重点化を進める。）が柱とされています。高齢者が主体的に社会参加している地域づくりが求められているわけです。具体的な取り組みとしては「居場所づくり（地域サロン）」が挙げられ、「閉じこもり予防」「孤立予防」「地域の見守り」「助け合い」「支え合い」の拠点になると考えられています。

当園では、平成元年の京都厚生園デイサービスセンターの事業開始時よりホールを活用して、地域交流事業（茶話会や敬老会、独居高齢者昼食会など）を始めました。今では地域密着型サービス事業所にスペース（会議所、サロ

ン）を設けて、地域ボランティアの方々や関係機関の協力により居場所づくり・地域づくりのお手伝いをしています。

最初に、京都厚生園山田の家（認知症対応型通所介護事業所）の中にあるサロンで行われていた事業を紹介いたします。「ふらっとサロン」は松陽学区社会福祉協議会が運営されており、毎週木曜



ふらっとサロン入口 京都厚生園山田の家

日10時から15時）、コーヒーを飲みながらの雑談、時にはカラオケ広場にもなっています。お世話いただいている役員さんが書かれた雑記帳には「今年（平成28年）最後のふらっとサロンになりました。朝寒く感じておりましたが、早朝から来訪者あり、あつと言う間に二年が経ちました。何かここまで続きました。和やかに来られたことは良かったです。来年も良い年で元気に過ごせることを思い、頑張りたいと願っています。YH」と記されています。



ふらっとサロン 歌声広場



ふらっとサロン 雑記帳



だいだいの木 認知症サポート医による講話

毎週水・金曜日には、京都市西京区地域介護予防推進センター（当園が受託）が「のんびりサロン」を開催し、介護予防を目指した楽しい作業や脳トレに参加してもらっています。

次に、京都厚生園松尾の家（小規模多機能型居宅介護事業所）に併設する地域の会議所では、松尾学区社会福祉協議会が運営されている「喫茶まつのを」の第3号店として4月から毎月実施されるようになりました。開所以来念

じていた、地域交流に活用して欲しいという願いが叶いました。7月の喫茶には地域包括支援センターの保健師と一緒に邪魔し、七夕飾りを楽しみ、懐かしく、集われている皆さんとともに時間を過ごしました。

当園では、今年の4月から、特別養護老人ホームに併設するデイサービスセンターの日曜日の稼働を取りやめることになり、広いホールを使って家族会や地域交流に活用することを考えてい



だいだいの木 秋の散策（鈴虫寺界隈）



だいだいの木 花の苗作り

第三日曜日には、「オレンジカフェ（認知症カフェ）だいだいの木」を認知症サポート医師やボランティア・当園のスタッフで実施しています。初期の認知症の方とご家族の居心地の良い居場所づくりと、専門職との出会いや相談対応を行っています。4年目を迎え、花の苗作りや野菜畑の作業、秋の散策など活動が広がってきています。



喫茶まつのを 井戸店



喫茶まつのを 笹飾り作り



「いつまでも皆さんと 楽しく過ごせますように」

ます。今春にはオレンジカフェの皆さんと特別養護老人ホームのご利用者との合同花見会も催しました。

居場所・地域サロンは、いろいろなタイプ（自然発生・カフェ・単独・併設など）に整理されると言われていますが、担って行く人・場所・運営方法・活動費など必要とする条件も多様です。私たちの取組みで経験したノウハウを、地域の皆さんへお伝えすることも必要と思っています。

これからの高齢者支援には多様な主体（地域の商店、コンビニ、ボランティア団体、地域の高齢者、専門職など）と多様な資源（助け合い、なじみの関係からサービス・専門職まで）が必要と言われています。国民の3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上という「超高齢社会」を迎える2025年問題や、社会や地域の大きな変化に対して、私たちが行かなければならないと考えま

New Staff Voice ~新人職員紹介~

住み慣れた地域で、その人らしい暮らしを私たちが支えます。

- ①氏名
- ②職種
- ③保有資格



①橋爪 美春
②介護職員
③介護職員初任者研修修了



①相原 祐紀
②介護職員
③介護福祉士



①新井 奈那美
②介護職員
③実務者研修修了

特別養護老人ホーム

京都厚生園

京都厚生園
松尾の家



①小泉 円
②社会福祉士
③社会福祉士
介護支援専門員



①堤 幸介
②主任介護支援専門員
③介護支援専門員
介護福祉士

京都市
成逸地域包括
支援センター

成逸センター



①大越 靖子
②保健師
③保健師
看護師

京都市西京・
北部地域包括
支援センター



①河原田 友里
②介護職員
③介護福祉士
社会福祉士



①竹中 佑希
②介護職員
③介護職員初任者研修修了
社会福祉士

小規模多機能型
居宅介護事業所

新しい
仲間を
紹介します



①松井 薫
②宿直職員



①田中 宏宣
②宿直職員



①赤堀 千夏
②事務員

事務部

地域福祉施設 成逸センター

季節の恒例行事のご紹介です。この日の昼食は豆釜飯!午前中はご利用者の皆様に教えてもらいながら豆むきのお手伝いです。「昔ようやったなあ」と手さばきも慣れたもの。若い職員では勝てません!お昼にはホール中に釜飯の香ばしい香りが漂い、味も格別!至福のひと時でした。



成逸センターは地域の皆様に支えられ、季節の行事やレクリエーションにボランティアとしてご協力いただいております。アコーディオンやリコーダー演奏に歌、フラダンス等普段あまり目にする機会が少ないため、ご利用者の皆様も職員も一緒に、歌って踊って楽しませていただいております!

地域福祉施設 京都厚生園松尾の家

地域行事への参加

松尾中学校で開かれるサマーコンサートへ参加させていただきました。たくさんの発表の中でも吹奏楽部による演奏は迫力があり、ご利用者も思わずリズムに乗って、手拍子をされていました。また、ご利用者と昔なじみの方に出会い、「久しぶりに会えた。嬉しいわあ」との声も聞かれていました。



ちびっ子交流会(七夕)

毎年恒例行事の一つで、京都厚生園松尾の家へ地域の子も達をお招きしています。今年は歌と手遊びや短冊書きを一緒にしました。「家族が健康に元気で暮らせますように…」[楽しく生きていきたい]と皆さん様々な願い事を書かれていました♪にぎやかで笑顔あふれる楽しい一日となりました。

地域福祉施設 京都厚生園山田の家

~作品作り~

フェルトを使ったお花をたくさん作っていただき、フラワーボックスが完成しました。皆様、大満足の出来栄です。京都厚生園山田の家では、ご利用者が得意なことを活かしながら様々な作品作りに取り組まれています。男性ご利用者には割りばしを使った木工作品作りも好評です。



~畑での活動~

毎年、5~6月に保育園の子も達と一緒にさつまいの苗を植え、秋にも一緒に芋掘りを行っています。「ほら、大きいお芋がとれたなあ」と優しく声をかけておられました。他にもトマトや大根、ピーマン等、季節の野菜を育てています。



貸借対照表

平成29年3月31日現在

資産の部	
流動資産	339,578,475
固定資産	455,726,043
〔基本財産〕	〔322,893,296〕
〔その他の固定資産〕	〔132,832,747〕
資産の部合計	795,304,518

負債の部	
流動負債	52,851,551
固定負債	163,808,693
負債の部合計	216,660,244
純資産の部	
基本金	263,386,507
国庫補助金等特別積立金	67,137,727
その他の積立金	17,500,000
次期繰越活動経営収支差額	230,620,040
(内当期活動収支差額)	-14,411,699
純資産の部合計	578,644,274
負債及び純資産の部合計	795,304,518

事業活動収支計算書

(自)平成28年4月 1日
(至)平成29年3月31日

科	目	金額
サービス活動増減の部	収益	
	介護保険収入	814,391,436
	障害福祉サービス等事業収益	8,235,896
	経常経費寄付金収益	2,380,000
	サービス活動収益計(1)	825,007,332
	費用	
	人件費支出	622,481,303
	事務費支出	90,960,705
	事業費支出	92,261,205
	減価償却費	39,757,952
利用者負担軽減額	1,721,444	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-7,841,776	
サービス活動費用計(2)	839,340,833	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-14,333,501	
サービス活動外増減の部	収益	
	受取利息配当金収入	32,745
	その他のサービス活動外収益	3,675,104
	サービス活動外収益計(4)	3,707,849
	費用	
支払利息	2,181,443	
その他のサービス活動外費用	878,706	
サービス活動外費用計(5)	3,060,149	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	647,700	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-13,685,801	
特別増減の部	収益	
	固定資産売却益	583,238
	施設整備等補助金収益	1,796,000
	特別収益計(8)	2,379,238
	費用	
固定資産売却損・処分損	709,136	
拠点区分間繰入金費用	600,000	
国庫補助金等特別積立金積立額	1,796,000	
特別費用計(9)	3,105,136	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-725,898	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-14,411,699	
繰越活動増減差額の部		
前期繰越活動増減差額(12)	236,031,739	
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	221,620,040	
基本金取崩額(14)	0	
その他の積立金取崩額(15)	9,000,000	
その他の積立金積立額(16)	0	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	230,620,040	

寄付・寄贈
皆様のご厚志に感謝します。
(順不同・敬称略)

寄付金

- 金田忍 ●田邊稔 ●濱田洋史
- 武田重治 ●村上好一 ●佐藤富美子
- 塩見一夫
- 松陽学区民生児童委員協議会
- 成逸成寿会

寄贈品

- 株式会社朱常分店
- 日本たばこ産業株式会社 北関西支社
- 一般財団法人坪井清遊会

※期間：平成28年7月から平成29年6月まで

ボランティア
(順不同・敬称略)

- 桂地域女性会
- 川岡地域女性会
- 松陽児童館
- 浄土真宗本願寺派(西本願寺)
- 京都教区教務所ビハラ京都
- 松陽学区社会福祉協議会
- 松陽学区社会福祉協議会
- 松陽学区ボランティアまつほつくり
- マザーズアンサンブル
- 菜々の会
- 邦楽一心
- 沼田真理子ダンスカンパニー
- フォークグループ「六弦」
- ホイホイ・ホアロハ
- 大島キークスバンド
- 新舞踊 智祥流
- セ・ラヴィ
- 紫竹女性会
- 成逸・乾隆学区女性会
- ロースマリー
- 京都グレイスライオンズクラブ
- 泉浩洋
- 川本雅子
- 木村彌希
- 高木紀代子
- 森君子
- 山本一郎
- 阿蘇和代
- 宮下文彬
- 宮下ゆい子
- 奥田ゆい子
- 川原英良
- 鳴海佳子
- 佐々木淑子
- 穂井田まり子
- 深尾八重子
- 石塚千鶴代
- 岡野てるみ
- 横山祥子
- 小倉ひろみ
- 辻真一
- 日下部早智
- 木村延子
- 小川山
- 倉橋裕子
- 大西莞子
- 小林義男(あめや)
- 篠原克郎
- グメリーノ・コンパニ
- 松陽学区社会福祉協議会
- 同志社大学社会学部研究科
- 社会福祉学専攻 李賢娜

※期間：平成28年7月から平成29年6月まで

サービス向上の取組み

京都厚生園ではサービスの質の向上や事故防止、改善に向けた様々な取組みを行っています。今回は平成28年度の苦情受理件数とアンケート結果を報告させていただきます。

皆様から貴重なご意見を寄せていただきありがとうございました。すべてのご意見について回答を記載することはできませんが、一部を紹介させていただきます。

(ご意見)

特別養護老人ホームの入浴について、カーテンでの仕切りで入浴中寒く感じるがあった。

(改善内容)

平成28年度に浴室の改修を行い、サッシの扉で仕切り暖かく感じていただけるように改善を図りました。

浴槽について、①個浴②リフト付き個浴2台(※新設)③特殊浴槽(※設置してから期間が経っていたため新しいものに取替)の3種類を設置し入浴環境の改善を図りました。

今後も、職員一同、皆様のご意見を真摯に受け止めサービスの質の向上に努めていきたいと考えています。ご協力よろしくお願いたします。

平成28年度 苦情受理件数(総数55件)

申出者	相談内容	申出者の要望	説明(解決)方法
利用者ご本人	18 ケアに関すること	19 説明・情報不足	10 その場で説明
ご家族	19 接客(対応)に関すること	13 職員の態度・対応	24 電話で説明
近隣・地域の協力員	3 情報に関すること	1 サービス内容	12 訪問して説明
第三者委員	0 金銭に関すること	0 サービスの量	0 来所されて説明
担当ケアマネジャー	9 制度に関すること	1 設備上の不良・不満	0 被害損害に対して保障する
その他	6 調整に関すること	6 制度上の不満	0 第三者委員立会いのもと話し合う
		被害・損害	1 現在も話し合い継続中
		その他	16 その他

(重複あり)

(重複あり)

(重複あり)

平成28年度 アンケート結果(全事業所共通項目)

